

竹中工務店 東日本機材センターのご紹介

2026年度 東日本機材センタースローガン

東日本機材センター

106th

新たな風でシン化を加速 未来を灯す挑戦の航路



想いをかたちに 未来へつなぐ

 **TAKENAKA**

竹中工務店の概要

竹中工務店って何をする会社？

世間では、**建設会社** と**スーパーゼネコン** と呼ばれていますが、

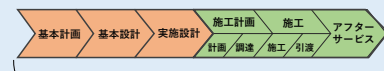


基本は、お客様の依頼を受け、

- ①ビルや建物を**設計**し
- ②建設（施工）する**会社** です。

設計だけ、建設（施工）だけを行う場合もあります。

ゼネコン = 総合建設業
General Contractor



各種の土木・建築工事を一式で発注者から直接請負い、
工事全体のとりまとめを行う建設会社を指す

- その他、● 既にある建物の**内部の改修**、**耐震化**、**増築**あるいは**解体**
● 建物を建てて、テナントに貸して、賃料をとる事業（**不動産事業**）
● 建物を建てたいお客様へのアドバイス（**コンサルタント**）なども行います。

建設業界では、

竹中工務店 および

鹿島建設、**清水建設**、**大林組**、**大成建設**を 大手5社 と呼び、
戸田建設、**五洋建設**、**長谷工コーポレーション**、**前田建設工業**、
安藤ハザマ、**三井住友建設**、**フジタ**などを準大手と区分しています。



各社それぞれに建築がメイン、土木だけ、マンションのみ、港湾が得意、など特徴がありますが、

竹中工務店は建築工事を専門とし、土木工事は行いません。

建築： オフィスビル、病院、学校、お店、住宅、ホテル、工場、スポーツ施設など **建築：人が住める**
土木： 道路・鉄道、トンネル、河川・海岸堤防、土地造成、上下水道など **土木：人が住めない**

単に建物を建てているのではなく、

仕事の場所、住まいの場所、娯楽やレジャーの場所、スポーツの場所、集いの場所、学びの場所、治療、癒しの場所、生産の場所 をお客様に提供しています。

水天宫(2016)



東京ドーム(1988)



東京タワー
(1958)



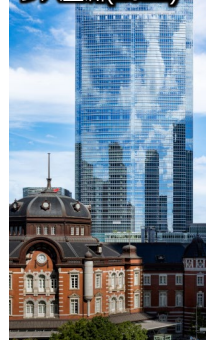
あべのハルカス
(2014)



新宿東宝ビル
(2015)



東京ミッドタウン
八重洲(2022)



丸の内
パークビル
(2009)



新丸の内ビル
(2007)



チャンギ空港(2018)



パナソニックスタジアム
吹田(2015)



有明アリーナ
(2019)



シンガポール
国立美術館(2015)



キャピタグリーン
(2016)



渋谷PARCO
(2019)



キューブ
ラザ池袋
(2019)



MIYASHITA PARK
(2020)



T-SITE枚方
(2016)



JR横浜タワー
(2020)



竹中工務店の歩み



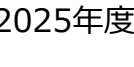
竹中工務店は1610年創業。

初代の竹中藤兵衛正高は元々、織田信長の普請奉行でしたが武士の身分を捨てて棟梁として歩む道を選びました。

皆さんが街で目にしたことのある「工務店」という言葉は、明治時代に近代的な建設会社として「竹中工務店」を設立した第14代竹中藤右衛門（現 竹中統一名誉会長の祖父）の造語です。

1610年（慶長15年）創業
1899年（明治32年）創立
1909年（明治42年）合名会社竹中工務店 設立
1937年（昭和12年）株式会社竹中工務店 設立
1999年（平成11年）創立100周年



会社名	株式会社 竹中工務店（非上場）
資本金	500億円（2026年3月）
売上高	1兆6,147億円（2025年度連結）
本社所在地	大阪
本支店	東京・大阪 ほかに11支店
営業所	全国に49箇所
海外拠点	欧州 アメリカ アジア 



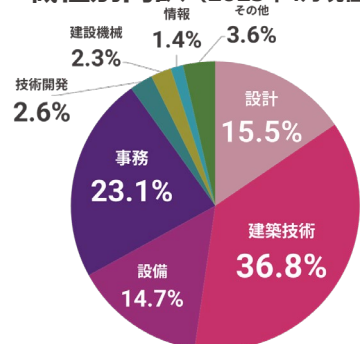
従業員データ（2026年1月現在）

従業員数 7,907名
平均年齢 43.3歳
平均勤続年数 18.4年

健康経営優良法人認定書とロゴ



職種別内訳（2025年4月現在）



竹中工務店の考え方

企業理念	経営理念	最良の作品を世に遺し、社会に貢献する			企業行動規範
	社是	正道を履み、信義を重んじ堅実なるべし 勤勉業に従い職責を全うすべし 研鑽進歩を計り斯道に貢献すべし 上下和親し共存共栄を期すべし			
	品質経営基本方針	品質重視の経営に徹し 新しい環境創造への挑戦により お客様満足と社会の信用を得る			企業行動規範
	竹中グループ CSRビジョン	私たち竹中グループは、ステークホルダー との対話を深め、その想いを「まちづくり」 を通じてかたちにし、未来のサステナブル 社会へつないでいきます。			
全社方針	安全衛生方針	品質方針	環境方針		人権方針 税務方針 調達方針 個人情報保護方針
竹中グループ メッセージ	想いをかたちに 未来へつなぐ				

■ 人材育成の基本的考え方

竹中の固有技術の伝承と専門能力の研鑽
経営理念、社風の展開と組織活動の高揚
手掛けた建築物を作品と考え、頑なに品質にこだわる

底流にあるのは「匠の心＝棟梁精神」

「よい仕事がよい人を育て、
よい人がよい仕事を生む」

■ 竹中工務店の求める人材

人に教えられるのではなく、自ら学び、粘り強い努力で会得し、働きがいを見出す人材

入社後の勤務条件・処遇

- **勤務時間** 8:30～17:30（12:00～13:00は休憩時間）
- **休日休暇** 完全週休2日制（土、日）、祝日
年末年始、GW、夏期休暇など長期の休暇
2026年は 4月29日～5月6日
8月8日～8月16日
12月26日～1月3日
有休休暇（年10～20日）、忌引・結婚休暇、介護休暇
入社1年目は10日の有休休暇が与えられる
特別休暇（勤続10年目は7日、20年目・30年目は14日）

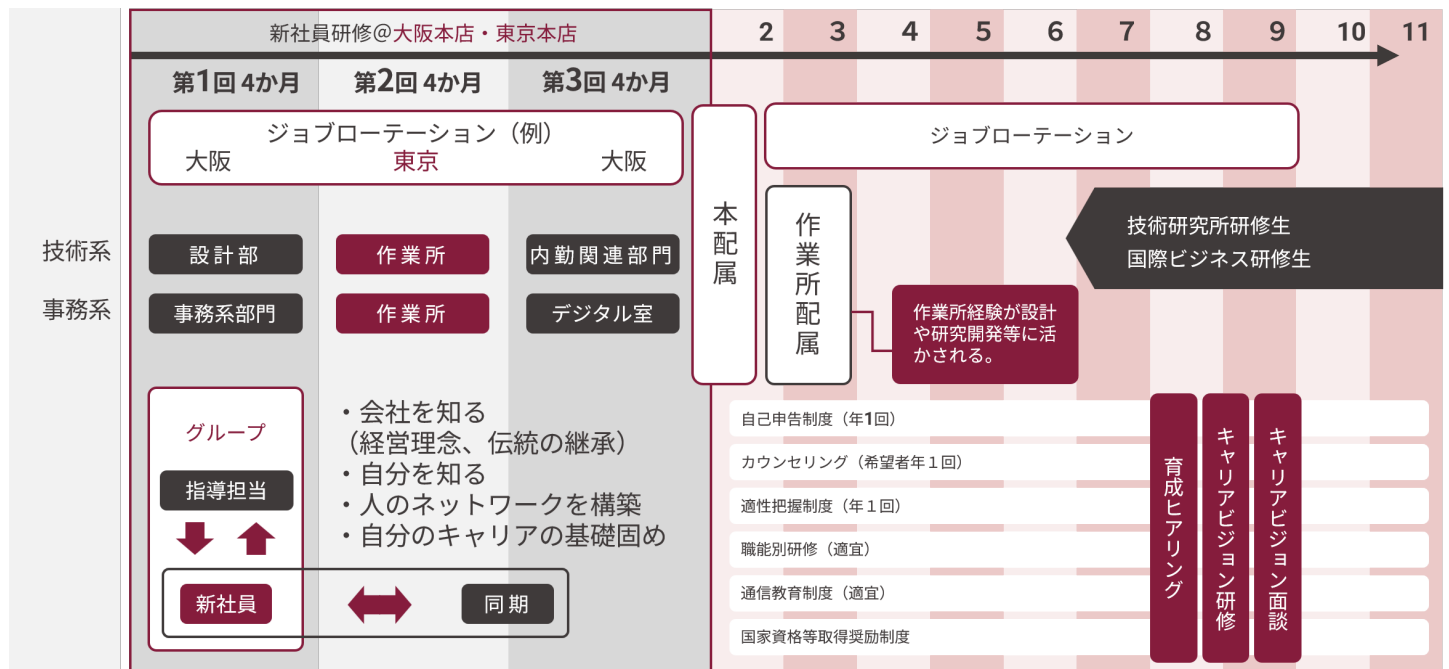
- **初任給（基本給）** 高専卒 **280,000円/月**（※2025年）
基本給及び諸手当は毎月20日に当月分を支給
（時間外勤務手当は翌月20日に支給）
- **諸手当** 作業所環境手当 **40,000円/月**
時間外勤務手当
通勤費（全額支給）
住宅補助金 世帯主で配偶者or扶養家族有り
1か月当たり 賃料-50,000円（東京・千葉MAX70,000円）
- **昇給** 年1回（4月）
- **賞与** 年2回（6月、12月支給予定）

■ 勤務地

入社後初年度の1年間は研修のため、新入社員専用の教育寮に入寮し、同期と共同生活を送ります。
8か月は神戸市にある教育寮に入寮し、大阪本店での勤務となります。
4か月は船橋市にある教育寮に入寮し、東京本店での勤務となります。
2年目以降は、全国に転勤となりますが建設機械系の多くの社員は、千葉県習志野市にある東日本機材センターに配属されます。



人材育成・ジョブローテーション



新社員生活

「良い仕事が良い人を育て、
良い人が良い仕事を生む」

自律的なキャリア形成や
能力開発を支援する育成
体系を整えています。



入社式



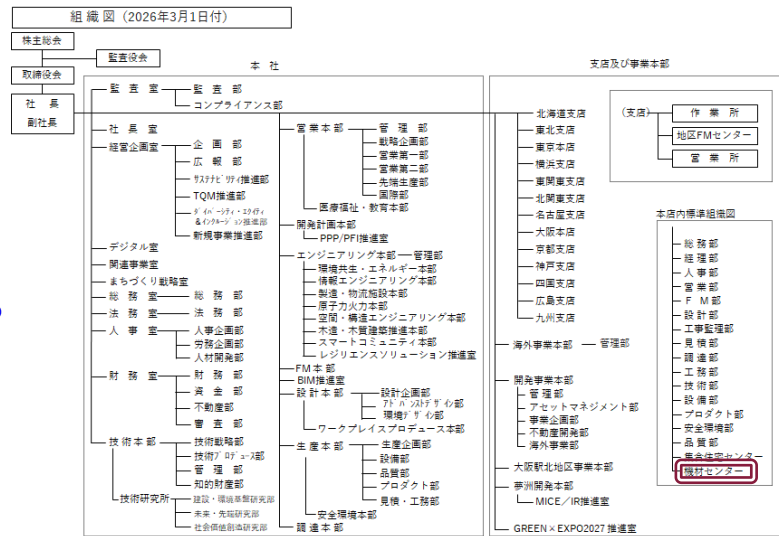
求められる人材

チームワークと情熱
ルールの中で創意工夫
先まで考える主体性
誠実に人と向き合う

- ・ 建築に興味があり、前向きな意欲の感じられる人材
- ・ 高い目標を持ち、主体性を持って課題解決に取り組める人材
- ・ 自らのキャリアデザイン、自己啓発において意欲のある人材
- ・ 竹中工務店の社員として相応しいモラルを持っている人材
- ・ 国際的感覚を持ち、社内外のグローバル化を推進する気概がある人材
- ・ 多様な価値観や経験をバックグラウンドとしたコミュニケーション力で異文化に対して柔軟に対応し、困難な課題に挑戦する志を持つ人材



東日本機材センターは、千葉県習志野市と船橋市の境にある東習志野に位置しており、竹中工務店が施工するプロジェクトに対し、工事用の機械や各種機械化施工をはじめ、様々な技術支援を行っています。東日本全域を管轄しており、西日本及び海外での工事の支援も行っています。



企画管理G	機械1G	機械2G	電気G	施工1G	施工2G	施工3G	開発G	特定PJG
企画・調整 事業所管理 総務・人事 経理・工務	クレーン購入廃棄 整備・組解体 機械情報統括 社内広報	EV購入廃棄 整備・組解体 検査・入出庫	電気保安 電気計画 整備 購入廃棄	特殊構工法 計画 施工管理支援	基礎工事 計画 施工管理支援	揚重機 実施計画	技術開発統括 仮設集約調達	超超大型PJ 等対応



東日本機材センターの年間スケジュール例

4

春季交流会（転入者歓迎会）
第一回機材センター所長会



5

TACOMA展（最新建設機械等の展示会）
業務改善発表会



6

ボウリング大会
上期機械工具棚卸



7

全国安全週間



8

夏季交流会（暑気払い）
機材センター連絡会



9

ボウリング大会



10

全国労働衛生週間
本店長モニタリング
屋内消火栓競技大会



11

韃祭
防災訓練



12

下期機械工具棚卸
第二回機材センター所長会
仕事納め式



1

年賀式
成田山安全祈願



2

創立記念総会



3

定年退職者慰労会

東日本機材センターの一日の流れ

朝礼・ミーティング

ラジオ体操・朝礼・服装点検



日々の朝の流れ

- ①8：30～ラジオ体操
- ②8：35～朝礼※
- ③8：45～各G毎に当日の業務についてミーティング

※毎月の月初めは食堂にて、安全衛生集会を開催しています。そこでは月間のスケジュールや伝達事項を所長・安全責任者・衛生責任者他が発表し、周知しています。

各グループでのミーティング・朝会



工場棟内での整備



機械・電気Gでは揚重機(タワー・クレーンや仮設エレベータ)・工所用電気設備(キュービクル・分電盤)関連の機械整備・作業所貸出し等を行っています。

事務所棟内でのデスクワーク



施工Gでは基礎工事や試験杭の施工計画や管理、また特殊施工の計画やレンタル会社からの仮設機械の調達代行業務も行っています。

作業所での巡回・点検（電気G）



電気Gでは作業所で高圧電気設備、移動式発電機の法定検査や設置・解体撤去等の立会、低圧電気設備の巡回指導を行っています。

作業所での組立・解体・検査（機械G）



機械Gでは作業所でタワー・クレーンや仮設エレベータ等の組立・解体・クライミング指導、法定・定期検査の立会や協力会社への安全指導を行っています。

作業所での施工管理（施工G）



施工Gでは作業所では、建物の基礎部分である杭・山留工事の施工管理や、特殊な装置を使って重量物を動かす工事を実施しています。

食堂の風景



それぞれの業務

昼食時

※

午後は引き続き、各グループでの業務を行います。

東日本機材センターの業務

機械運用

タワークレーン、工事用エレベータ、工事用電気設備（キュービクル・分電盤）を自社で保有し、運用を行っています。

機械工具保有



- ・購入
- ・保管
- ・廃棄



保管

揚重機械・仮設電気の運用計画

どこに設置
するかな・・・



計画

整備・貸出



整備

機械運用の流れ

解体撤去



安全指導

検査点検

組立

機械組解体指導

作業所での
・組立・設置
・クライミング
・解体指導



作業所安全教育、巡回パトロール



機械法定検査、月例点検



基礎工事

山留、杭・構真柱、既製杭工事など、各種基礎工事の施工計画および施工管理を行っています。

山留工事



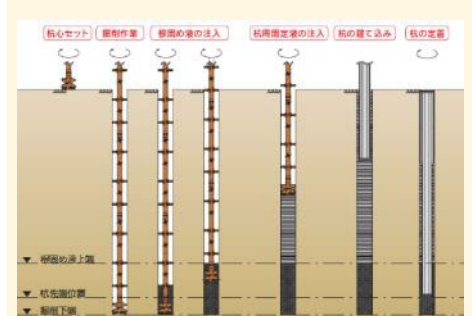
セメント系懸濁液を原位置の土砂と混合攪拌させて柱列式の連続壁体を造成し、遮水性に優れた壁を造成すること。

杭・構真柱工事



場所打ち杭の杭体の中に上部構造の鉄骨支柱を挿入し、杭と上部鉄骨支柱を一体の構造物として施工する工法です。

既製杭工事



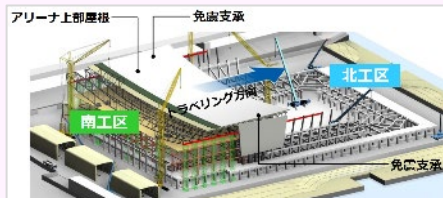
既製杭は、あらかじめ工場製作されたRC杭を現場で打設する工法で施工が簡単で、現在、最も多く利用される杭です。

東日本機材センターの業務

特殊施工

吊り上げる、押し上げる、滑らせる一大空間構造物・超重量級大架構を動かします。

トラベリング工事



走行レール上に組立てた大屋根などの重量構造物を油圧ジャッキなどで順次移動させながら全体を組立てます。

リフトアップ工事



地上で組立てた重量構造物をワイヤーロープや鋼棒などで吊上げて、所定の位置でドッキングします。

免震レトロフィット工事

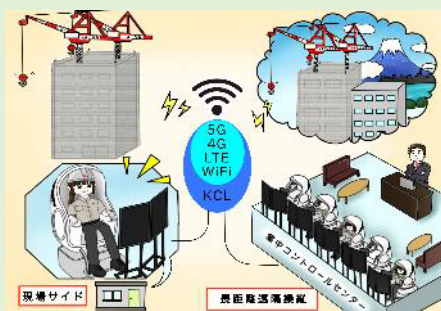


お客様の業務や機能を維持しながら免震装置を取付け地震に強い建物へ改修します。「居ながらできる[®]」免震改修工事。

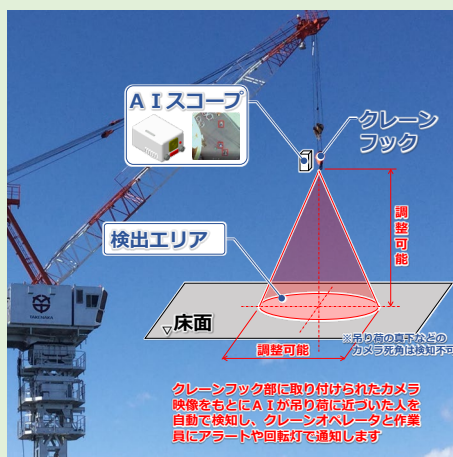
技術開発

最新のAI技術などを活用した、ロボットや機械などを開発し、建築生産性の向上を図っています。

タワークレーン遠隔操作



吊り荷下の作業員検知



外装取付機械



溶接ロボット



深江竹友寮（神戸市にある新入社員教育寮）



その他行事

フットサル大会



社内駅伝大会



バレーボール大会

